



「せんだい My Health Log」

地域特性に合わせた多様な
主体が活躍できる社会づくり

- 本市では、健康寿命の延伸を目指し取り組んでおりますが、メタボリックシンドローム該当者・予備群が多い状況が続いていることから、市民一人ひとりの健康状態の改善には、個人の健康状態やライフスタイル等に合わせた健康づくりにつながるサービスが必要です。
- そこでPHR（※）を活用し、市民の皆様が、楽しく健康づくりを実践できるようPHR利活用による健康づくりプロジェクト「せんだい My Health Log」を実施しております。



本プロジェクトは、市民が健診結果や歩数、食事記録などのパーソナルヘルスレコードを管理できるアプリ等を活用し、健康情報の取得・見える化等や個人に合わせた健康づくりに関するレコメンド等により、「楽しく」「誰でも」「手軽に」健康づくりに取り組めるような仕組み・仕掛けづくりを目指します。

東北大学東北メディカル・メガバンク機構や民間企業など、産学官が連携しながら本プロジェクトを推進しています。

※ PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）とは、Personal Health Recordの頭文字をとった略語で、個人の健康・医療・介護に関する情報。個人の健康・医療・介護に関する情報を一人ひとりが自分自身で時系列的に管理・活用することによって、自己の健康状態に合った優良なサービスの提供を受けることができることを目指すとされています。（参考：公益財団法人長寿科学振興財団 長寿科学ネット）

企業の皆様へのメッセージ

生活習慣病の予防が社会課題となっている今、一人ひとりの心身の健康は、都市としての活力・魅力、地域発展にもつながると考えており、賛同いただける企業の皆様からのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。